様式３（2015.06改）

作成日　平成31年3月21日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392600272
事業所名	グループホームはぎ喜ら里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	開設1年目のホームであるが、地域交流に積極的に取り組んでいる。 近隣の地区市民会館にホーム専用ポストが設置してあり、地域の行事情報が投函されている。 地域に伝承されている舞台伝統芸能公演を鑑賞した。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は年6回開催され、家族、自治会長、地区福祉会長、民生委員、地域包括支援センター職員が出席している。 出席者の関心が高く、地域交流の助言があり、保育園との交流などが実現した。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市・介護保険関係事業者連絡協議会の介護保険施設部会の会員になっている。 年数回の認知症関連研修があり、職員が出席している。 今年度、東三河広域連合が発足し、新たな関係づくりが始まった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者家族は頻繁に来訪している。 家族の意見はその都度可能な限り反映させ、信頼関係作りに努めている。 利用者や家族等の意見や要望を業務日誌に記録し、職員間で共有している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	―
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	